

# 令和4年度 松本市立梓川中学校グランドデザイン

学校目標 **強く 優しく 思慮深く**

## 生徒の誇り・願い

- きまりを守り、清掃や係活動に熱心に取り組むことができる。
- 生徒会活動に誇りをもち部活動にも積極的に取り組むことができる。
- 学校行事や特色ある活動に意欲的に取り組むことができる。
- 自ら発言するなど積極的に授業に参加したい。
- 授業内容の理解を深めたい。

## 保護者・地域の誇り・願い

- 社会や学校のきまり・ルールを守ることができる。
- 学校行事が充実している。
- 学校の情報発信がなされ、多方面から支援や協力を得て、地域に根ざした学校となっている。
- 授業内容が充実し、学習内容の理解度を高めたい。
- 補充学習や日々の家庭学習が充実し、力をつけたい。

## めざす生徒の姿<自律と探究>

**感謝の心を持ち、自律的に活動する**

### 強く

自分の強みを知り、弱さ見つめ、自ら乗り越えようとする

### 優しく

自他の特長や痛み・悲しみを理解し、感謝の心を持ち接する

### 思慮深く

必要な情報から判断し、自ら目標や目的を設定し追求する

## 全校研究テーマ

**主体的な学びを引き出す授業づくり**

## 学力向上・自ら学ぶ

## みんなと学ぶ

## 安心して学べる学校

◇個に寄り添う指導・支援  
(個別最適な学びに向けて)

### ◎生徒理解の充実

- (定期的な会議の実施 月曜)
- ・課題の明確化・焦点化  
(各種調査と学習相談)
- ・家庭学習への指導・支援
- ・月曜学習会・テスト前学習会

◇学習姿勢の確立

◇学習調査の分析と利用

◇授業の充実と改善  
(協働的な学びに向けて)

### ◎教科指導の充実

- (定期的な会議の実施 月曜)
- ・単元を通じた学びの検討
- ・自己選択する場面の設定
- ・ねらい、めりはり、見とどけを意識した授業
- ・ICT機器の効果的な活用
- ・ユニバーサルデザイン化
- ・NIE研究<指定校2年目>

◇指導と評価の一体化

- ・学習評価研究

◇居場所がある・自己肯定感を育む

### ◎特別支援教育の充実

- (定期的な会議の実施 水曜)
- ・インクルーシブ教育
- ◇いじめ・差別を許さない  
人権教育・道徳教育の充実
- ・メディアリテラシー教育
- ◇互いを尊重し自己を率直に語れる  
学級集団作り Q-U
- ◇心身の健康教育の充実
- ◇自主自律の精神を大切にした生徒会活動
- ◇限られた条件下で自他ともに磨き燃える部活動
- ◇明るい挨拶・美しい学校をめざす清掃
- ◇落ち着いた朝読書

## 地域連携・地域と学ぶ

◇学校支援ボランティア活用 ・学習支援(地域、地元大学生)・環境整備(地域シルバー人材センター)

### ◎学年主体で取り組む「輝き」の時間の充実(教育課程研究協議会での発表)

- ・キャリア教育・地域と未来をつなぐゼミ(専門家に学ぶ)

◇特色を生かした交流 ・リンゴ摘果作業・梓荘訪問・加工用トマト収穫

◇学校評価 ◇各種便りによる情報発信

◇生徒の地域行事への参加

◇梓川少年スポーツ教室との連携